



# 九条の会. ひがしなだ ニュース

第 146 号

2022年  
2月24日

事務局 西谷利文 Tel 080-1485-5603 E-mail [nishi-t@hm.h555.net](mailto:nishi-t@hm.h555.net)

FK 元弁護士の“ここがポイント”

## こんな改憲、絶対に許してはならない

深草 徹



自民党が憲法審査会に持ち込もうとしている改憲案（改憲4項目）の第1項目は憲法9条の後ろに9条の2を追加し、「我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置」をとること、「そのための実力組織として・・・自衛隊」を保持することを明記するというものです。

ここで言う「自衛の措置」とは、わが国への武力攻撃があったときに、これを排除する方法がほかになく、しかもこれを排除するのに必要な限度において行う武力行使であるとされてきました。しかし、2015年制定の「戦争法制」により、わが国と密接な関係にある他国への武力行使があったときにも「わが国の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険がある」場合は武力行使ができることとされてしまいました。

自民党の改憲案では、何ら限定もなく同盟関係にある他国の要請により、他国と共同して武力行使ができることになってしまいます。アメリカが北朝鮮と事を構えるとき、また中国と事を構えるとき、自衛隊は、米軍とともに戦うことが正面から認められることになってしまいます。これでは戦前の帝国陸海軍と何も変わらないこととなります。

こんな改憲は絶対に許してはなりません。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会・ひがしなだ筆頭代表世話人)

## 「金」増えず 東京・大阪 「菌」激増

横林賢二



2月、北京五輪での日本の「金」はなかなか増えません。

逆に東京・大阪では、「菌」感染者数過去最高で医療逼迫に。

新しい「オミクロン株」だが、同じ「マンボウ」対策で何とか乗り切ろうとしていますが。後手・後手対策で支持率が下がった菅内閣の二の舞を踏みたくない。夏の参議院選挙に影響するようなことはしたくないとする本音が見え隠れする岸田首相。

一方で「子供の貧困」が問題になっています。その一つが、「子供食堂」です。

ご存じない方はスマホで検索して下さい。オミクロン株の拡大で増々子供たちの貧困が浮き彫りになってきていますが、岸田首相は見ようとしません。

「子供の貧困＝親の貧困＝社会の貧困＝政治の貧困」と言わざるを得ません。

2022年2月17日記  
(熟年者ユニオン 72歳)

## 9条を託された芸人 ～松元ヒロという生き方～

山本 優



1月30日（日）、元町映画館に「テレビで会えない芸人」を鑑賞しに行ってきました。

松元ヒロさんは、かつて「お笑いスター誕生」で優勝し、社会風刺コント集団「ザ・ニューズペーパー」の一員としてテレビにも出演し、人気を博しました。しかし、テレビスポンサーからセリフの言いかえを求められ、自分の言いたいことを言えない状況に疑問を持ち、テレビに背を向け、舞台上で勝負していく道を選びます。「権力者が弱者を笑うなら、弱者の立場からその人を笑いたい」——そう覚悟を決め、おかしいと感じたことには、笑いを交えて鋭く切り込んでいく・・・、その芸は、立川談志さんをして「本当の芸人」と言わしめました。そして20年以上にわたって、日本国憲法を擬人化した一人芝居「憲法くん」を演じ続けています。この芝居の最後で、ヒロさんはこう語りかけます。

「わたし（日本国憲法）を、どうするかは皆さんが決めることです。わたしは“みなさんのわたし”なんですから。“わたし”を、今日のみなさんに託しましたよ。

永六輔さんが亡くなる4か月前に、「ヒロくん、9条をよろしく」とメッセージを届けておられます。その永さんは、このような言葉も残しておられます。「生きているということは、誰かに借りをつくること。生きてゆくということは、その借りを返してゆくこと」。

舞台あいさつでは、私は借りを返さずに逝ってしまうと思う、と謙遜されていたヒロさんでしたが、今でも十分に借りを返す生き方をされていると感じます。と同時に、私たちも借りを返してゆけるように、ヒロさんと共に9条を託された者として、大切なものを守っていこうと改めて決意を胸にさせられた——そんな映画でした。

（神戸市立中学校教員、東灘区在住）

### ハナ絵モンの思い

## 私たちは忘れない

関本（市川）英恵

「1.17 追悼・連帯・抗議の集い」は、毎年1月17日に神戸市役所前で行われてきました。私は借上復興住宅問題に取り組むようになった関係で、ここ数年はこの集いにも関わらせていただき、チラシの作成などを担当してきました。私は今年の集いに向けての会議に参加が叶わなかったのですが、実行委員の皆さんより今年で最終回にするとご報告いただきました。それを踏まえて、今年のチラシの見出しは「私たちは忘れない 神戸市による被災者追い出しを 司法がそれを認めたことを」としました。



神戸市が被災者を提訴したこと、裁判が十分に審理されないまま突然結審し弁論再開の申立てが認められなかったこと、追い出しにより入居者の生活が損なわれることを理解しようとしないう結論ありきの判決だったこと……。このような行政や司法を許しては、私たちのくらしは大変なことになってしまいます。かたちは変わるとは思います、引き続き抗議を続けたいと思います。

(「憲法の歌」 作詞者)

## 一中学生の記憶（昭和20年6月5日）神戸大空襲被災の記 ③ ～野坂昭如さんが被災した同じころ、私は神戸西部で被災～

吉本圭介



### <6月5日の空襲>

私たち一家が被爆したこの神戸大空襲は、忘れもしない昭和20年6月5日。私は神戸四中の二年生であった。この空襲の経験をもとに小説「火垂の墓」を書いた野坂昭如さんは、私とほぼ同年齢で中学生だった。彼の場合は神戸東部の御影、私の場合は神戸西部の須磨、神戸の東と西の住宅街で、ほぼ同じ時期での出来事であった。

この日、飛来したアメリカの爆撃機B29は、記録によると481機。軍需工場を目指す「戦略爆撃機」ではなく、一般市民への「無差別絨毯爆撃」である。攻撃は早朝（午前七時頃）から約2時間半、東は西宮から東は垂水までの広範囲に及んだ。父は空襲警報発令と同時に東垂水小学校の詰め所に駆り出されて行った。この日のB29の攻撃は、南の海岸線から行われた。比較的見通しのきくところに我が家があったので、その模様がよく見て取れた。

最初の一機が海岸に近い地区に焼夷弾を落とすと、ゴーという音とともにその地域は真っ黒い煙が立ち上がった。一機が落とす焼夷弾の量は正確には分からないが、落とす地域の広さは東西、南北とも100～200メートル四方はあっただろう。二機目は、その北側に同様の規模で焼夷弾を落とした。そして三機目が落とした地域は、我が家から数百メートルにまで近づいていた。近づくにつれ地上に落下した時の地響きも大きくなり、一機目、二機目の攻撃を受けた地域はすでに黒煙が空を覆っており、あと何機目かによいよ我が家もやられるなど、はじめて身の危険を感じた。庭に掘った防空壕で避難していた祖母、母、姉に大声で「ダメだ。逃げよう」と一人一人がそれぞれ小さな手荷物を持って山の方に向けて逃げたのである。

(川西市在住)

## 生活川柳

小川嘉憲



- ・ 今になり 検査・ワクチン 足りぬ国
- ・ スーパーの レジをカードで やつと抜け
- ・ 大赤字 軍事費だけは 6兆円
- ・ じわじわと 感染の輪が 迫りくる
- ・ 周りから コロナ濃厚 接触者
- ・ 高齢者 不要不急の 用ばかり
- ・ 入学後 マスク要らぬ日子が 数え
- ・ 公園の 子らは元気に 鼻マスク
- ・ あべマスク 今日から大阪 ミシンの会
- ・ 維新の会 アベのマスクで ミシンの会
- ・ また遅れ ワクチン1日 100万回
- ・ 補償なく 訪問介護 命がけ
- ・ ゴチャゴチャの 部屋を公開 オンライン
- ・ オミクロン なめてかかって 大やけど

(年金者組合 西宮支部長)

## 二 体 の 仏 様

公庄 れい

もう三十年以上も前の事になるが、私は「韓国の原爆被害者を救援する市民の会」代表の松井義子さんと、韓国の大邱（テグ）にいた。

寝たきりの被爆者、具（ク）さんを訪問する為だった。大邱の支部長さんが案内して下さり、谷川に沿った道を車で登っていくと、数軒の家のある集落に出た。

そのうちの1軒の戸を開けると、八畳ほどのオンドル部屋の中央に、具さんは寝ていた。片足の膝を立て、数年間そのままだったと言う。

私は両手で、くるぶしを包むようにして温めた。足は、松の古木のように固く、冷たかった。部屋の隅には、この家の一年間の食料である米俵が積まれていた。支部長さんは、見舞金を具さんの枕の下に押し入れ、私たちは帰途についた。

少し行った所で、支部長さんが、アッ！具さんの奥さんだ、と言って車を停めた。小柄な老婆が、体が埋もれる程、薪を背負って登ってくる。松井さんは彼女に駆け寄り、彼女の手を自分の両手で包み、首のマフラーを取り、彼女の首に巻きつけた。

粉雪の中の二人は、さながら仏様だった。

（孫たちの将来を案じるお婆ちゃんの会）

### 催し案内

#### 目からウロコの歴史教科書カフェ

日 時 3月5日（土）14時～  
場 所 プレヲ西宮411集会室  
参加費 500円  
（小中高大学生は無料）  
要事前申込  
主 催 新日本婦人の会西宮支部  
連絡先 0798-71-3920

#### 非核「神戸方式」決議47周年のつどい

日 時 3月18日（金）18:30～  
場 所 神戸市勤労会館308号室+Zoom  
講 演 非核・平和の日本・アジアを築く：核兵器  
禁止条約・非核「神戸方式」を力に  
講 師 緒方靖夫（日本原水協全国担当常任理事、  
日本共産党国際委員会責任者）  
資料代 1000円  
会場・Zoomとも事前参加申込必要  
申込先 [hikakukobe@yahoo.co.jp](mailto:hikakukobe@yahoo.co.jp)  
Tel 078-341-2818 Fax 078-371-2427

#### カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6  
番 号 217129  
名 義 九条の会・ひがしなだ



ジェンダー平等をめざして

編集後記  
「憲法改悪をゆるさない全国署名」をこれまでに72筆届けていただきました。どうもありがとうございました。うごきます。  
昨年の総選挙後、改憲をめぐる動きが加速しています。当面5月3日の憲法記念日をめざして取り組んでいますので、引き続きよろしくお願ひします。  
（N生）